



縄文体験の日開催！ たくさんの方で賑わいました

むらの話題

地域的话题を
お待ちしております
■総務課・広報係
☎029-885-0340 (内) 205



5月3日と4日の2日間、陸
平貝塚公園において体験イベン
ト「縄文体験の日」が開催され
大変賑わいました。縄文土器、
土笛、縄文クッキー、まが玉、
どんぐりを使った工作、絵手紙、
俚謡など、子どもから大人まで
誰もが気軽に楽しめる体験メニ
ューがあり、じつくりと土器作
りに取り組む人、いくつもの体
験を楽しむ人、新緑の陸平貝塚
を散策する人など、家族や親せ
きの皆さんと楽しい時間を過ご
している様子がみられました。
3日には、いきいき茨城ゆめ国
体の「美浦村の炬火」採火イベ
ントもおこなわれ、体験に訪れ
た子どもたちと中島村長が縄文
式の火おこしで火をおこしまし
た。この炬火は9月の開会式会
場に持っていきます。

自衛官募集相談員に 松葉義雄氏再任



5月8日、自衛官募集相談員の委嘱状交付式が
役場庁舎で行われ、自衛隊茨城地方協力本部長お
よび村より、松葉義雄さんに委嘱状が交付されまし
た。

自衛官募集相談員は、自衛隊入隊希望者に対する説明・援助や人員の推薦等、自衛官募集に関するさまざまな活動を行っています。松葉さんは平成23年4月から相談員としてご活躍されており、引き続き再任いただきました。2年間よろしくお願ひします。

区長・副区長会議 区長会総会開催



5月11日、中央公民館で令和元年度区長・副区
長会議が開催され、各地区の区長さん・副区長さん
に委嘱状が交付されました。また、会議に引き
続き区長会総会が開催され、令和元年度の役員さん
が選ばれました。一年間よろしくお願ひします。

◎令和元年度区長会役員 敬称略

会長 清原行雄(信太)
副会長 上野武雄(山戸丁) 根本卓也(茂呂)
武田誠一(牛込)



▲6年生・5年生選抜



▲3年生・4年生選抜

◇フリーダムサッカークラブはサッカー好きの仲間を歓迎します
(年中～小学4年生まで) ☎090-4074-7799 代表：中根

フリーダムSC 県大会進出！

4月28日から5月6日、第
46回茨城県学年別少年サッカ
ー大会県南地区大会が県南各
会場で行われ、フリーダムサ
ッカークラブは高学年の部、
低学年の部ともに激戦を制し
県南地区大会を見事突破、6
月から開催される県大会への
進出を決めました。
県大会でも活躍を期待され
ますね。



おめでとう 美浦所属馬 G I 制覇



第79回 桜花賞 グランアレグリア号



藤沢和雄 調教師

渡部貴文 調教助手

4月7日、阪神競馬場(1600m・芝コース)で行われた第79回桜花賞において、美浦トレーニング・センター藤沢和雄厩舎所属のグランアレグリア号がライバルたちを突き放し見事優勝しました。

序盤から先頭集団の好位置でレースを進める。3コーナーを過ぎたところから徐々に先頭との差を詰め、最終コーナーを回り切る前に先頭に立ち最後の直線でスパートをかけると、ライバルたちをグングン引き離し先頭でゴール。グランアレグリア号は桜の女王となりました。

厩務を担当する渡部貴文調教助手は、「おとなしくて女の子っぽい馬。いつもラジオで国会中継を聞いているんです。競馬場までの移動中も普段どおり、競馬場に着いてパドックでもいつもどおりといった感じでした。先頭でゴールした瞬間は、大勢の方々がこの子に関わっていたり、プレッシャーの中で勝てたのでホッとした以外何もありませんでした。まだ子どもですが足が速いのはわかっているので、順調に成長し今後も無事出走できればと思います。」と語ってくれました。今後の活躍が楽しみです。

第21回 中山グランドジャンプ オジュウチョウサン号

4月13日、中山競馬場(4250m・芝コース)で行われた第21回中山グランドジャンプにおいて、美浦トレーニング・センター和田正一郎厩舎所属のオジュウチョウサン号が優勝、同レース4連覇を果たしました。

スタート直後から先頭集団でレースを進めるオジュウチョウサン号。迫りくる障害を難なく飛び越えレースを進め、終盤先頭に立つと、ライバルたちを寄せ付けず先頭でゴール。見事優勝しました。

厩務を担当する長沼昭利厩務員は、「若い頃は騎手を振り落したりということもありましたが、最近歳を取って穏やかになってきました。前レースの疲れが残っており、万全の体調ではなかったので若干の不安はありました。ゲートに入れた後は移動のバスの中でレース中継をラジオで聞いていました。バスの窓越しにレースを見ることは出来るのですが見ないようにしていました。先頭でゴールした瞬間は、体調が万全ではなかったということもありホッとしたというのが一番です。」と語ってくれました。休養後、また活躍してくれるのが楽しみです。



和田正一郎調教師



長沼昭利 厩務員

第159回 天皇賞(春) フィエールマン号



先頭左がフィエールマン号



手塚貴久 調教師

名畑 俊 調教助手

4月28日、京都競馬場(3200m・芝コース)で行われた第159回天皇賞(春)において、美浦トレーニング・センター手塚貴久厩舎所属のフィエールマン号がゴール前での壮絶な一騎打ちを制し優勝を果たしました。

平成最後のG Iとなった今レース。後方からのスタートでしたが徐々に順位を上げていき、レース中盤では中団へ、そして最終コーナーを先頭集団で回り直線に入ると、ライバルとの一歩も譲らぬ壮絶なデッドヒートを繰り広げ、最後は底力が上回ったフィエールマン号がわずかの差をつけ先頭でゴール。昨年の菊花賞に続き2つ目のG Iタイトルを手に入れました。

厩務を担当する名畑俊調教助手は、「子どもっぽいところは残っていますが少しずつ成長しており落ち着いてきています。レース前も普段と変わらず落ち着いていましたが、騎手が乗ってからはレースというのを察して気合が乗っているという感じでした。1番人気で緊張していましたが、馬が普段と変わらず落ち着いていて馬に落ち着かせてもらった感じです。皆さんの期待に応えることができホッとしました。」と語ってくれました。